

製品名: TNF α ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21365**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:2000-1:10000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:26kD;Observed MW:18kD

抗原情報

遺伝子名	TNF
別名	TNF;TNFA;TNFSF2;Tumor necrosis factor;Cachectin;TNF-alpha;Tumor necrosis factor ligand superfamily member 2;TNF-a
遺伝子 ID	7124
SwissProt ID	P01375
免疫原	ヒト TNF α の合成ペプチド

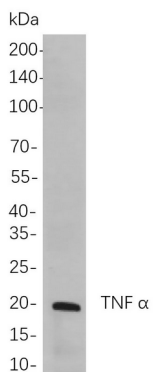
背景

細胞局在: 膜。この遺伝子は、腫瘍壊死因子 (TNF) スーパーファミリーに属する多機能炎症性サイトカインをコードしています。このサイトカインは主にマクロファージから分泌されます。TNFRSF1A/TNFR1 および TNFRSF1B/TNFR2 受容体に結合し、それらを介して機能します。このサイトカインは、細胞増殖、分化、アポトーシス、脂質代謝、凝固など、幅広い生物学的プロセスの調節に関与しています。このサイトカインは、自己免疫疾患、インスリン抵抗性、がんなど、様々な疾患への関与が示唆されています。マウスを用いたノックアウト研究では、このサイトカインの神経保護機能も示唆されています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



THP-1 細胞ライセートの TNF α ウサギ mAb を用いたウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。